

第 89 回 企業活性化研究分科会・議事録

＜第八十九回 2016年6月11日（土）時間：13：30～17：00 於：専修大学（神田校舎）＞

参加者：井端、大野、木村、小林、杉本、夏目、浜田、宮川、山本、渡邊（10名）

1. テーマ：企業活性化研究分科会の今後の方針について

・議論内容

今回の議論では、企業活性化研究分科会の設立から現在に至るまでの当分科会の研究テーマについて再認識したうえで、今後の方針について議論した。当分科会では、企業を主な研究対象とし、これまで企業の倒産と再生の視点から企業分析に関する研究及び報告を行ってきた。

そこで今回の分科会において、今後はどのような視点から研究及び報告を行うかについて、出席者1人1人の意見を参考に議論した。議論としては、研究テーマ、分析対象、分析手法など議論を深めた。分科会全体の結論としては、今後も企業分析を中心に、各会員が過去に分科会で報告した企業をリストアップして、経年が過ぎた企業をあらためて追跡調査および分析を行うこととした。また、分析視点としては、これまでの収益性分析だけでなく、企業の倒産、再生又は資金繰り等について、さまざまな手法をもちいて独自の視点で研究報告を行うこととした。

2. 今後の予定について

- ・2016年7月16日（土）井端先生
- ・2016年8月 実施なし
- ・2016年9月17日（土）

（文責：浜田勇毅）